

デジタルウォレットアプリ「Kyash」が、 横浜銀行からの入金に対応

株式会社Kyash(本社:東京都港区、代表取締役社長:鷹取 真一)が提供するデジタルウォレットアプリ「Kyash」は、2022年7月19日(火)より横浜銀行からの入金に対応しました。

銀行から入金した残高は決済でご利用いただけるほか、他のKyashユーザーへの送金や出金が可能です。リアルタイムな入金はもちろん、残高が一定額を下回ったときの自動入金や毎月の指定日入金にも対応しており、Kyashユーザーのスムーズな決済体験を実現します。



横浜銀行からの入金に対応

銀行口座登録の流れ

認証の過程において、横浜銀行に届け出ている電話番号宛に自動音声による発信があります。

1. Kyashアプリで『入金』をタップ
2. 『入金方法』から『銀行口座を登録』をタップ
3. 登録したい銀行を選択
4. 画面に沿って銀行口座の情報を入力し、規約などを確認、同意の上、所定の認証を実施
5. 銀行口座登録が完了し、入金が可能に

※バリューアカウントの場合、スマホ本人確認(eKYC)による本人確認の実施が必要です。



1

「入金」を
タップ



2

「入金方法」から
「銀行口座を登録」
をタップ



3

登録したい銀行を
選択



4

画面に沿って情報を
入力し、規約などを確認。
所定の認証を実施



5

銀行口座登録が
完了し
入金が可能に

本件に関する「よくある質問」は[こちら](#)。また、ユーザーの皆さまからのお問い合わせは、Kyashアプリ内の「お問い合わせ」からご連絡いただけますようお願いいたします。

=====
Kyashアプリ>「アカウント」タブ>「お問い合わせ」>「チャットをはじめる」>「お問い合わせフォームへ」を選択

デジタルウォレットアプリ「Kyash」について(<https://www.kyash.co/>)

アプリをインストールすると誰でもすぐにVisaカードを発行でき、銀行口座やクレジットカード、デビットカードをアプリに登録すると、Visaオンライン加盟店でお買い物ができます。Apple PayやGoogle Payにも対応しており、QUICPay+加盟店でも非接触決済が可能です。

「Kyash Card」、「Kyash Card Lite」を発行すると実店舗での利用が可能となります。カードの利用限度額上限や利用可能場所をカスタマイズでき、タッチ決済やICチップによるサインレス決済も可能になります。

【アプリ名称】Kyash(キャッシュ)

【アプリ配信】App Store/Google Play

【対応OS】iOS (iOS 13.1以上)/Android (Android 6.0以上)

※ストアへの反映に時間がかかる場合があります。アップデートできない場合は「App Storeアプリ」「Google Playストアアプリ」を終了後、再度お試しください。



株式会社Kyash

Kyashは、「価値移動」のサービス・インフラを開発・提供するテクノロジー・カンパニーで、デジタルウォレットアプリ「Kyash」を提供しています。

Kyashが目指すのは、人々のライフスタイルに寄り添いながら、人々の価値観や思いが自由に届けられる「新しいお金の文化」を創造することです。Kyashは、新しい価値移動のインフラづくりを通じて、思いを自由に届けられる仕組みを構築しています。

会社概要

【会社名】	株式会社Kyash(英文表記:Kyash Inc.)
【所在地】	〒107-0062 東京都港区南青山5丁目2番1号
【代表者】	代表取締役社長 鷹取 真一
【設立】	2015年1月23日
【資本金】	132億2,305万円(資本準備金含む)
【主要株主】	StepStone Group、Goodwater Capital、Greyhound Capital、Altos Ventures、Block、Partech、ジャフコグループ、SBIインベストメント、JPインベストメント、三井住友銀行、SMBCベンチャーキャピタル、三菱UFJキャピタル、三井住友海上キャピタル、AGキャピタル、新生企業投資、凸版印刷、SMBC日興証券、伊藤忠商事、電通イノベーションパートナーズ、みずほキャピタル 等
【業務内容】	デジタルウォレットアプリ「Kyash」の運営
【登録免許】	前払式支払手段(第三者型)発行者 関東財務局長 第00698号 資金移動業者 関東財務局長 第00082号
【URL】	https://www.kyash.co/